

医用画像保管システム仕様書

- 1 名称
医用画像保管システム
- 2 規格・機能等
別添（医用画像保管システム規格・機能要件書）のとおり。
- 3 納入場所及び検査場所
山梨県上野原市上野原 3 5 0 4 番地 3 （上野原市立病院）
- 4 納入数量
1 式
- 5 納入期限
令和 9 年 2 月 2 6 日
- 6 賃貸借期間
令和 9 年 3 月 1 日～令和 1 4 年 2 月 2 9 日（6 0 ヶ月）
- 7 その他
 - （1）納入日時について、事前に担当課と打合せをすること。
 - （2）開梱、組立て、調整、設定等を行い、使用できる状態で、所定の位置に指示どおり納入すること。
 - （3）納入の際に電源投入を行い正常に動作することを確認すること。
 - （4）機器等の梱包材は、受注者が納入後速やかに引き取ること。
 - （5）契約の履行確保のため、選定した製品のメーカー等の出荷元からの出荷証明を求めることがある。
 - （6）受注者は、賃貸借物件に対して賃貸借期間中、動産総合保険に加入するものとする。
 - （7）リース期間終了後の製品については、適正な処理を行うこと。
 - （8）リース期間終了に伴う機器の回収費用は、受注者の負担とする。
 - （9）納品機器は、新品とすること。
 - （10）本仕様書に定めのない事項については、発注者と協議して決定するものとする。
- 8 連絡先
上野原市上野原 3 1 6 3
上野原市子育て保健課
T E L 0554-62-4134 F A X 0554-30-2041

医用画像保管システム 規格・機能要件書

1. 物品名

メーカー コニカミノルタ株式会社

物品名 医用画像保管システム (PACS) PlissimoEX
(構成内容は別紙参照)

2. 機器概要

本システムは、HIS (電子カルテシステム) と連携して運用する院内の基幹的な医用画像管理システムであり、更新後も現在の HIS との連携環境および運用を維持する。また、各種検査装置 (モダリティ) から出力される医用画像データを取得・保管・管理・表示・配信するシステムであり、現在接続されている各モダリティとの接続および運用を維持する。現在運用している遠隔読影についても、既存の運用および連携環境を維持した状態で更新する。

院内で発生する医用画像データは、画像品質の確保、他施設との画像連携、将来的な画像データ移行等を考慮し、標準規格である DICOM 形式のオリジナル画像 (可逆圧縮画像データ) として保管・管理する。保管した画像データは、必要に応じて院内での配信・表示を可能とし、診断に用いた確定画像については、診断時と同一の状態および条件で再現・表示できるものとする。

電子保存については、三原則である「真正性」「保存性」「見読性」を満たすこと。

真正性：診断に用いた確定画像を、改変・毀損することなく、診断時と同一の状態および条件で表示・再現できる。

保存性：運用上必要となる期間および容量のオリジナル画像データを、安定的かつ継続的に保存できる。

見読性：画像表示装置を用いて、画像保存装置に保管された画像を必要な時に速やかに表示・確認できる。

医用画像および関連情報の通信には、標準規格である DICOM 3.0 に準拠した通信プロトコルを基本とする。

3. 機器仕様

3-1 PACS サーバおよび端末のシステムに関して、以下の要件を満たすこと。

3-1-1 サーバについては、以下の要件を満たすこと。

3-1-1-1 障害発生時の運用の継続性 (システム停止時間の最小化) を考慮し、サーバ構成は主系統・副系統に冗長化 (二重化) されていること。

3-1-1-2 二重化された各サーバの仕様は下記の通りであること。

3-1-1-2-1 OS は Microsoft 社製 Windows2022Server 相当以上であること。

- 3-1-1-2-2 CPU は Intel 社製 Xeon シルバー4309Y と同等以上の処理能力を有すること。
- 3-1-1-2-3 メインメモリ容量は、16GB(8GB×2) 以上であること。
- 3-1-1-2-4 Ethernet インターフェースは、1000BASE-T 相当以上であること。
- 3-1-2 ストレージについては以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-2-1 ストレージに保管するデータの保全、ならびに障害時の運用の継続性を考慮し、ストレージ構成は主系統・副系統に冗長化（二重化）されていること。
 - 3-1-2-2 二重化された各 HDD はそれぞれ RAID5 または RAID6 構成であること。
 - 3-1-2-3 二重化された各 HDD はそれぞれ 25TB 以上の実効容量を有すること。
 - 3-1-2-4 容量追加のための HDD 増設が容易に可能なこと。
- 3-1-3 無停電電源装置については以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-3-1 停電時に 5 分以上サーバ等に電源を供給できる無停電電源装置を有すること。
- 3-1-4 読影端末については以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-4-1 読影用の端末を 2 セット有すること。
 - 3-1-4-2 読影端末の仕様は下記の通りであること。
 - 3-1-4-2-1 OS は Microsoft 社製 Windows10 相当以上であること。
 - 3-1-4-2-2 CPU は Intel 社製 Core i5-14500 相当以上であること。
 - 3-1-4-2-3 メインメモリ容量は、16GB(8GB×2)以上であること。
 - 3-1-4-2-4 内蔵 SSD 512GB 以上であること。
 - 3-1-4-2-5 Ethernet インターフェースは、1000BASE-T 相当以上であること。
 - 3-1-4-2-6 21 インチ以上の医用画像表示用 2M カラー液晶モニタ（EIZO MX217 相当以上）を 2 面付属していること。
 - 3-1-4-2-7 24 インチ以上の汎用カラー液晶モニタを 1 面付属していること。
- 3-1-5 管理端末については以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-5-1 システム管理用の端末を 3 セット有すること。
 - 3-1-5-2 管理端末の仕様は下記の通りであること。
 - 3-1-5-2-1 OS は Microsoft 社製 Windows10 相当以上であること。
 - 3-1-5-2-2 CPU は Intel 社製 Core i3-12100 相当以上であること。
 - 3-1-5-2-3 メインメモリ容量は、8GB 以上であること。
 - 3-1-5-2-4 内蔵 SSD 512GB 以上であること。
 - 3-1-5-2-5 Ethernet インターフェースは、1000BASE-T 相当以上であること。

- 3-1-5-2-6 21 インチ以上の医用画像表示用 2M カラー液晶モニタ（EIZO MX217 相当以上）を 1 面付属していること。
- 3-1-5-2-7 24 インチ以上の汎用カラー液晶モニタを 1 面付属していること。
- 3-1-5-3 管理端末 3 セットに対し遠隔読影用のスキャナ兼プリンタを 1 台付属すること。

- 3-1-6 画像 Web 表示用端末（マンモ用）については以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-6-1 マンモ画像 Web 表示用の端末を 2 セット有すること。
 - 3-1-6-2 各端末の仕様は下記の通りであること。
 - 3-1-6-2-1 OS は Microsoft 社製 Windows10 相当以上であること。
 - 3-1-6-2-2 CPU は Intel 社製 Core i5-14500 相当以上であること。
 - 3-1-6-2-3 メインメモリ容量は、16GB(8GB×2)以上であること。
 - 3-1-6-2-4 内蔵 SSD 512GB 以上であること。
 - 3-1-6-2-5 Ethernet インターフェースは、1000BASE-T 相当以上であること。
 - 3-1-6-2-6 マンモ用の専用マウスを付属していること。
 - 3-1-6-2-6 21 インチ以上の医療画像表示用 5M モノクロ液晶モニタ（EIZO GX560 相当以上）を 2 面付属していること。
 - 3-1-6-2-7 24 インチ以上の汎用カラー液晶モニタを 1 面付属していること。

- 3-1-7 画像 Web 表示用端末（内視鏡室）については以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-7-1 画像 Web 表示用の端末を 2 セット有すること。
 - 3-1-7-2 各端末の仕様は下記の通りであること。
 - 3-1-7-2-1 OS は Microsoft 社製 Windows10 相当以上であること。
 - 3-1-7-2-1 CPU は Intel 社製 Core i3-12100 相当以上であること。
 - 3-1-7-2-2 メインメモリ容量は、8GB 以上であること。
 - 3-1-7-2-3 内蔵 SSD 512GB 以上であること。
 - 3-1-7-2-4 Ethernet インターフェースは、1000BASE-T 相当以上であること。
 - 3-1-7-2-5 21 インチ以上の 2M カラー液晶モニタ（EIZO MX217 相当以上）を 1 面付属していること。
 - 3-1-7-2-6 24 インチ以上の汎用カラー液晶モニタを 1 面付属していること。

- 3-1-8 画像 Web 表示用端末（生理検査室）については以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-8-1 画像 Web 表示用の端末を 3 セット有すること。
 - 3-1-8-2 各端末の仕様は下記の通りであること。
 - 3-1-8-2-1 OS は Microsoft 社製 Windows10 相当以上であること。
 - 3-1-8-2-2 CPU は Intel 社製 Core i3-12100 相当以上であること。

- 3-1-8-2-3 メインメモリ容量は、8GB 以上であること。
- 3-1-8-2-4 内蔵 SSD 512GB 以上であること。
- 3-1-8-2-5 Ethernet インターフェースは、1000BASE-T 相当以上であること。
- 3-1-8-2-6 24 インチ以上の汎用カラー液晶モニタを 1 面付属していること。
- 3-1-8-2-7 19 インチ以上の汎用カラー液晶モニタを 1 面付属していること。

- 3-1-9 画像 Web 表示用端末（救急）については以下の要件を満たすこと。
 - 3-1-9-1 画像 Web 表示用の端末を 1 セット有すること。
 - 3-1-9-2 各端末の仕様は下記の通りであること。
 - 3-1-9-2-1 OS は Microsoft 社製 Windows10 相当以上であること。
 - 3-1-9-2-2 CPU は Intel 社製 Core i3-12100 相当以上であること。
 - 3-1-9-2-3 メインメモリ容量は、8GB 以上であること。
 - 3-1-9-2-4 内蔵 SSD 512GB 以上であること。
 - 3-1-9-2-5 Ethernet インターフェースは、1000BASE-T 相当以上であること。
 - 3-1-9-2-6 21 インチ以上の 2M カラー液晶モニタ（EIZO MX217 相当以上）を 1 面付属していること。
 - 3-1-9-2-7 24 インチ以上の汎用カラー液晶モニタを 1 面付属していること。

- 3-2 PACS サーバおよび端末の機能に関して、以下の要件を満たすこと。
 - 3-2-1 サーバの基本機能については、以下の要件を満たすこと。
 - 3-2-1-1 HIS 端末への配信を含め、100 端末までの画像配信表示が可能なこと。
 - 3-2-1-2 端末への画像配信表示は、全て DICOM オリジナル画像（可逆圧縮画像データ）であること。
 - 3-2-1-3 静止画像に加え動画像（マルチフレーム）のサーバ保管が可能なこと。加えて、全 100 端末までの配信表示が可能なこと。
 - 3-2-1-4 HIS 側のアプリケーションから対象検査画像を抽出できる URL インターフェースを有し、連携して画像表示が可能なこと。
 - 3-2-1-5 管理権限のある ID とパスワードでログインすることによって、患者情報の修正等が可能であること。

 - 3-2-2 放射線レポート機能については、以下の要件を満たすこと。
 - 3-2-2-1 読影端末においては、取得した放射線オーダー情報と連携してレポート作成が可能なこと。
 - 3-2-2-2 HIS 端末への配信を含め、全 100 端末までのレポート配信表示が可能なこと。
 - 3-2-2-3 HIS 側のアプリケーションから対象検査レポートを抽出できる URL インタ

- ーフェースを有し、連携してレポート表示が可能なこと。
- 3-2-2-4 配信されたレポートデータは画像データと連携して表示可能なこと。
- 3-2-2-5 基本的な操作性は現行のレポートシステムと変わらないこと。
- 3-2-3 冗長性・安定稼働管理機能については、以下の要件を満たすこと。
 - 3-2-3-1 サーバの障害時には、二重化された一方のサーバに切替えて PACS を稼働でき、システム停止時間を低減できること。
 - 3-2-3-2 HDD の障害時には、二重化された一方の HDD に切替えて PACS を稼働でき、システム停止時間を低減できること。
 - 3-2-3-3 サーバおよび HDD の二重化に対応し、DICOM 画像・放射線レポートおよび遠隔読影データは自動でバックアップされること。
 - 3-2-3-4 バックアップされるデータは、DICOM 画像・放射線レポートおよび遠隔読影依頼データに加え、データベースもバックアップされること。
 - 3-2-3-5 無停電電源装置では、停電・瞬断・電圧低下などによる電源損失を通知する機能を有し異常発生時から全サーバを対象とし 5 分間は稼働し続け、データを損失することなくシステムを停止できること。
- 3-2-4 ビューワ機能については、以下の要件を満たすこと。
 - 3-2-4-1 読影端末・管理端末・画像 Web 表示用端末・HIS 端末を含む画像配信対象の全端末で DICOM オリジナル画像（可逆圧縮画像データ）表示が可能であり、下記のビューワ機能がストレスなく運用可能なこと。
 - 3-2-4-2 画像ビューワでの画像表示は複数の検査を同時に表示できること。
 - 3-2-4-3 画像表示形式としてタイル表示とスタック表示機能を有すること。
 - 3-2-4-4 画像表示は複数のシリーズに対してスライスの位置を同期して表示、および画像展開できること。
 - 3-2-4-5 画像表示モニタ上で、複数のシリーズに対して分割表示形式を選択可能であること。
 - 3-2-4-6 検査一覧、またはシリーズのサムネイル画像から画像表示できること。
 - 3-2-4-7 画像表示は 1 検査の任意のシリーズを任意の場所に移動、配置できること。
 - 3-2-4-8 画像表示は複数の検査に含まれるシリーズ単位の配置割り込み変更できること。
 - 3-2-4-9 分割された画像表示上で任意の場所に目的の検査、シリーズの配置ができること。
手動でマウスを操作し任意の場所にドラッグアンドドロップで行えること。
 - 3-2-4-10 複数の画像シリーズが表示されているときには、それぞれ独立してページングが可能であること。

- 3-2-4-11 画像表示は複数の画像スタックを連動させ、それぞれのスタックに同じ解剖的位置あるいは画像位置が表示されるように同期させてページングできること。
- 3-2-4-12 シネ表示は、ユーザが選択可能な可変の表示レートで表示できること。
- 3-2-4-13 ユーザが選択・定義可能な検査の画像の表示プロトコル（ハンギングプロトコル）機能を有すること。
- 3-2-4-14 ユーザ固有のハンギングプロトコルや検査固有のハンギングプロトコルが定義されていない場合には、システムはデフォルトのハンギングプロトコルを提供すること。
- 3-2-4-15 画像表示はウィンドウ幅とウィンドウレベルの調整が可能であること。
- 3-2-4-16 ウィンドウ幅・ウィンドウレベル値は、DICOM 画像ヘッダ情報で供給される単位に変換されて表示されること。
- 3-2-4-17 選択されたアクティブ領域についてグレイスケールの反転表示が可能であること。
- 3-2-4-18 設定可能なウィンドウ幅、レベルのデフォルトは 5 設定以上できること。
- 3-2-4-19 デフォルトのウィンドウ幅、ウィンドウレベル値の選択は GUI をサポートし迅速に行えること。
- 3-2-4-20 画像の方向、拡大、パン、拡大鏡が可能なこと。
- 3-2-4-21 画像表示はどの画像に対しても連続的な時計方向および反時計方向 90 度回転、左右反転、上下反転ができること。
- 3-2-4-22 表示している画像と同一患者の過去検査履歴が一覧できる機能があること。
また、検査種や日付別等にソート可能なリストが表示され、リストのクリック等の操作にて、対象の過去画像を簡易に呼び出せること。
- 3-2-4-23 現在表示している検査の前回検査を呼び出し、自動的にモニタを 2 分割して比較読影表示ができること
- 3-2-4-24 画像表示上で、任意の 2 点間の距離を計測できること。
- 3-2-4-25 距離の計測値はスケール（mm）表示できること。
- 3-2-4-26 画像表示上で任意の角度の計測が可能であること。
- 3-2-4-27 画像表示上で、アクティブ領域（円形、多角形）の計測ができること。
- 3-2-4-28 アクティブ領域の計測では、平均値（画像ごとの単位、CT では Hounsfield 値）・標準偏差・面積計測が可能なこと。
- 3-2-4-29 画像に対して、アクティブ領域の計測、距離の計測、角度の計測が複数箇所と同時に可能であること。
- 3-2-4-30 CTR（心胸郭比）の測定ができること。
- 3-2-4-31 画像表示端末で、画像上に複数の文字や図形を配置しアノテーションをつけることが可能であること。

- 3-2-4-32 画像につけたアノテーションの編集が GUI で可能であること。
 - 3-2-4-33 画像アノテーションの表示と非表示を切り替えることができること。
 - 3-2-4-34 画像表示はそれぞれの画像と共に以下の患者データ（患者氏名、患者 ID、検査日時、画像の方向、kVp 値、mAs 値、パルスシーケンス、スライス位置、画像またはスライス番号）を画像上の指定した場所に表示すること。
 - 3-2-4-35 画像上に表示する項目はモダリティ毎のデフォルト設定を任意に設定できること。
 - 3-2-4-36 読影端末において MIP、MPR が可能なこと。
 - 3-2-4-37 管理端末において DICOM プリンタへの画像印刷が可能なこと。
- 3-2-5 遠隔読影機能については、以下の要件を満たすこと。
- 3-2-5-1 下記の遠隔読影機能を維持すること。
 - 3-2-5-1-1 放射線オーダ情報と画像データを紐付けた上で、練馬光が丘病院への遠隔読影依頼が可能なこと。
 - 3-2-5-1-2 放射線レポート機能と連携し、院内読影と遠隔読影に検査画像を振り分け可能なこと。
 - 3-2-5-1-3 放射線レポート機能と連携し、同一検査において院内読影と遠隔読影を、一次読影・二次読影等に設定可能なこと。
 - 3-2-5-1-4 放射線レポート機能と連携し、遠隔読影レポートは全 100 端末まで配信表示可能なこと。
 - 3-2-5-1-5 配信された遠隔読影レポートは、対象検査の DICOM 画像データと連携して表示可能なこと。
 - 3-2-5-1-6 HIS 側のアプリケーションから対象検査レポートを抽出できる URL インターフェースを有し、連携して遠隔読影レポート表示が可能なこと。
- 3-2-6 地域連携機能については、以下の要件を満たすこと。
- 3-2-6-1 管理端末において CD-R 等の外部メディアへの書込み機能を有すること。
 - 3-2-6-2 外部メディアへは、DICOM DIR に準拠した画像保存をおこなうことができること。
 - 3-2-6-3 外部メディア保存時には、あわせて DICOM 画像表示用の簡易 DICOM ビューワを付加できること。
 - 3-2-6-4 外部メディア保存時には、個人情報の保護に対応するため、患者情報を匿名化できること。
 - 3-2-6-5 管理端末において CD-R 等の外部メディアからサーバへの、画像取込み機能を有すること。
 - 3-2-6-6 外部メディアからの取込み時には、院内での運用を考慮し、ID 等の患者情

報の修正・付加ができること。

- 3-3 役務・接続等に関して、以下の要件を満たすこと。
- 3-3-1 既存データ移行については、以下の要件を満たすこと。
 - 3-3-1-1 既設の PACS に保管されている各種データを、利用可能な状態ですべて移行すること。
 - 3-3-1-1-1 データ移行に際し、移行元および移行先の双方にかかる、すべて費用を含むこと。
 - 3-3-1-1-2 すべての画像データでは、標準規格である DICOM オリジナル画像（可逆圧縮画像データ）での移行を行い、保管・配信・表示・管理可能であること。
 - 3-3-1-1-3 すべてのレポートデータの移行を行い、保管・記入・配信・表示・管理可能であること。
 - 3-3-1-1-4 遠隔読影時に利用する、すべての遠隔読影依頼情報（放射線オーダー情報）の移行を行い、保管・配信・表示・管理可能であること。
 - 3-3-1-1-5 ビューワの個別表示設定や、アルファベットかな変換等を含む各設定情報を、利用可能な状態ですべて移行すること。設定情報の移行が不可能な場合、現状の運用と同等の個別設定を、各個別要望に合わせ実施し、現状の運用を担保すること。
- 3-3-2 システムおよび機器間の連携等については、以下の要件を満たすこと。
 - 3-3-2-1 HIS と、PACS 間の連携接続においては、そのすべての連携接続を維持すること。PACS 更新による接続変更が必要な場合は、HIS 側に加え、PACS 間の双方の接続のすべての費用を含むこと。
 - 3-3-2-2 既設モダリティならびに WS と、PACS 間の接続においては、そのすべての接続を維持すること。PACS 更新による接続変更が必要な場合は、モダリティ・WS 側および PACS 側の双方の接続の、すべての費用を含むこと。
 - 3-3-2-3 既設イメージャと PACS 間の、DICOM プリント接続においては、その接続を維持すること。
PACS 更新による接続変更が必要な場合は、イメージャ側および PACS 側の双方の接続の、すべての費用を含むこと。
- 3-3-3 保守サポートについては、以下の要件を満たすこと。
 - 3-3-3-1 PACS 保守サポートにおいては、下記の仕様を満たすこと。
 - 3-3-3-1-1 サーバは 7 年間利用可能なこと（サーバに関してハードウェア保証切れによる更新が発生しないこと）。
 - 3-3-3-1-2 保守サポートを実施する担当者は、PACS の専門技術者であること。

- 3-3-3-1-3 システムの安定稼動のため、保守サポートはシステムの冗長性・安定稼動管理機能と組み合わせた、必要かつ十分な内容を有していること。
 - 3-3-3-1-4 アプリケーションによるサーバの常時監視を実行し、障害発生時にはサーバからリモート回線経由で警告が発信されること。
 - 3-3-3-1-5 ソフトウェア障害時には、リモート回線経由でのソフトウェア障害修正対応が可能なこと。
- 3-4 被ばく線量システムに関して、以下の要件を満たすこと。
- 3-4-1 性能・機器等に関する要求要件に関して、以下の要件を満たすこと
 - 3-4-1-1 各種モダリティと DICOM RDSR 形式での接続を可能とし、被ばく線量に該当する情報を保存可能であること。
 - 3-4-1-2 蓄積されたデータは患者単位その他、身長、体重、年齢、体表面積、性別、検査期間、撮影プロトコルなどの条件をキーに抽出可能であること。
 - 3-4-1-3 データ検索に於いて、身長、体重、年齢、体表面積等といった指標は範囲検索が可能であること。
ICRP102 の k ファクタを用い、部位ごとの実効線量を表示することが可能であること。
 - 3-4-1-4 各検査装置より送信される付帯情報の中に、身長・体重が含まれている際には線量管理システム側で体表面積や BMI を算出可能であること。
 - 3-4-1-5 抽出されたデータを基に作成する管理帳票（棒グラフ、散布図、円グラフなど）は当院と協議の上、最適な帳票作成を行うこと。
 - 3-4-1-6 当院で行われた検査の撮影プロトコル及び検査装置毎に CTDI や DLP といった線量指標の平均値を抽出できること。抽出された当院の平均値と DRLs2025 の値を同一グラフ内で比較可能なこと。
 - 3-4-1-7 患者別の確認画面では、過去に行われた検査をサムネイル画像と共に一覧表示が可能であること。横軸に検査日、縦軸に検査装置を設けマトリクス上に過去検査の参照が可能であること。
 - 3-4-1-8 マトリクス画面より対象検査の線量情報確認が行えること。
 - 3-4-1-9 Web で展開が可能であり、予め指定した複数の端末より線量管理情報の閲覧が可能であること。
 - 3-4-1-10 ワンクリックで一定期間の撮影プロトコル別（棒グラフ、箱ひげ図）グラフおよび撮影プロトコル別線量情報を表示し、カンファレンス用途で使用するための外部保存及びプリント出力が可能であること。
 - 3-4-1-11 タイトル名/実施日/作成者名の記録及び使用した汎用ファイル（pdf、txt、docx、pptx、xlsx ファイル等）の保存が可能なカンファレンス履歴機能

を有すること。

- 3-4-1-12 日本医学放射線学会提供の線量管理実施記録出力機能を有すること。
- 3-4-1-13 患者説明用の線量レポートが出力可能なシステムであること。
- 3-4-1-14 施設ごとの個別目標となる線量の閾値を設定し、管理帳票（棒グラフ、散布図等）で比較表示が可能であること。
- 3-4-1-15 施設ごとで設定した線量の閾値を超過した検査に対して、リスト画面上でアラート表示が可能であること。また、閾値の超過検査のみを抽出した検査リスト画面を設定可能であること。
- 3-4-1-16 CT 検査において、SSDE（AAPM204 準拠）・SD 値の管理が可能であること。
- 3-4-1-17 XA 検査において、DRLs2025 に沿った疾患別の管理が可能であること。
- 3-4-1-18 RI 検査の線量管理が可能であること。
投与日時を入力し、検定日時から半減期を考慮した投与量の自動計算が可能であること。
- 3-4-1-19 一般撮影では自社連携時において、制御用コンソールからの情報をもとに入射表面線量の管理が可能であること。
- 3-4-1-20 一般撮影では制御用コンソールからの情報をもとに再撮影管理・業務分析が可能であること。
- 3-4-1-21 Web ブラウザ上で動作可能な e-learning 機能が提供可能であること。
- 3-4-2 保守・サポート体制に関して、保守・サポート体制に関する要求要件は次の通りである。
 - 3-4-2-1 本調達物品の円滑な運用を実現するために、点検、調整及び技術的サポートを行える体制を有すること。
 - 3-4-2-2 本調達物品が正常に動作するように、納入後 1 年間は無償で定期的に点検・調整を行なうこと。
 - 3-4-2-3 納入後 1 年間は、通常使用により発生した故障の無償保証に応じること。
 - 3-4-2-4 山梨県内にサービス拠点が有り迅速なサポートが行えること。
 - 3-4-2-5 土日、祝祭日を含め 24 時間の連絡体制が整っていること。
 - 3-4-2-6 24 時間体制のリモートコールセンターを有し、障害発生時には迅速なサポートを行える体制を有すること。
 - 3-4-2-7 平日（月～金曜日：祝祭日を除く）8:30～17:00 は、サービス拠点での受付・対応が可能なこと。
 - 3-4-2-8 本調達物品の主要な交換部品は日本国内に有し、迅速な対応が可能なこと。
- 3-5 内視鏡レポートシステム及び、超音波診断装置のレポートシステムに関して、以下の要件を満たすこと。
 - 3-5-1 内視鏡レポートシステムについては、以下の要件を満たすこと。

- 3-5-1-1 内視鏡学会が行っている JED-Project に対応していること。
- 3-5-1-2 既存装置の、バージョンアップを目的としており、操作性が大幅に変わらないこと。
- 3-5-1-3 既設のレポートシステムに保管されているデータを、利用可能な状態ですべて移行すること。
- 3-5-1-4 データ移行に際し、移行元および移行先の双方にかかる、すべて費用を含むこと。

4. その他

- 4-1 ハードおよびソフトに関しては、導入時における動作検証済み最新機器での導入とする。
- 4-2 その他不明な点は、発注者と協議の上、定めることとする。

医用画像保管システム

別紙 構成内訳

No.	品 目	数量
	コニカミノルタ医用画像保管システム Plissimo (25TB) 一式	1
	【構成内訳】	
	■サーバ関連	
	Plissimo サーバ特注	1
	Plissimo バックアップ用サーバー	1
	Plissimo 保守延長(6-7年目保守)	2
	KVMスイッチ	1
	ラック型17inch モニタ・キーボードコンソール	1
	サードウェーブ KVMスイッチ8ポート UR-18+	1
	KVMスイッチラックマウント金具	1
	KVMケーブル(4.5m) SPU-15	8
	マンモコントローラー ShuttlePROv2 IM/SP2	2
	FINO. View. Pro 基本ソフトウェア	2
	FINO. View. Pro クライアント10ライセンス for PX	1
	FINO. View. Pro クライアント1ライセンス for PX	4
	【ビューアオプション】F. V. Pro Web ビューア 100	1
	【ビューアオプション】F. V. Pro MPR/VRライセンス for PX	2
	FINO. View. Pro マンモ読影ライセンス	2
	Plissimo パッケージ費 R	2
	YAMAHA ルーター NVR510	1
	EIZO モニター品質管理ソフト&キャリブレーションセンサ RadiCS UX2	1
	Plissimo SE費	10
	FINO. View. Pro ビューアインストール費用	14
	FINO. View. Pro PX用 サーバ導入費用HP	2
	FINO. View. Pro PX用 トレーニング・立会い費用	5
	PX用 【更新】画像・DBデータ移行費用 EX	2
	PX用 【更新】電子カルテ連携	1
	PX用 【更新】クライアント端末のソフト移行	13
	■クライアント関連	
	Plissimo クライアント特注	4
	WS Z2シリーズ共通 HPケアパック追加2年 オンサイト翌日対応(オプション)	4
	EIZO グラフィックスボード MED-XN31LP	4
	Plissimo-ClientH3(Z2SFF G9)	9
	EIZO 23.8型カラー液晶モニター FlexScan EV2400R-BK	13
	EIZO 19型カラー液晶モニター RadiForceMX194-BK(DP同梱)	3
	EIZO 21.3型カラー液晶モニター RadiForce MX217-BK	10
	EIZO 21.3型5Mモノクロ液晶モニタ RadiForce GX570MD	2
	Plissimo Server ソフト群移行ライセンス SV-E	1
	以降次頁	

No.	品 目	数量
	次頁より	
	■線量管理システム	
	IT Server TypeT サーバー本体 4TB	1
	FINO. Integra/XM パッケージ費	1
	FINO. XManage ソフトウェア	1
	IOデータ バックアップ用HDD 6TB HDJA-UTN6B	1
	PACS関係SE費	1
	モダリティー接続費(実績あり)	1
	帳票機能ライセンス	1
	easyPDF	1
	バッファロー Giga対応電源内蔵8P SWHub LSW6-GT-8NS/WH	2
	サンワ 電源タップ 3Px4 3m TAP-KS4-3	2
	■他社システム関係	
	電子カルテ インストール作業(13台)	1
	電子カルテ PACS配信作業	1
	■レポートシステム	
	ファインデックス社:レポートシステム更新関連費用 一式	1
	【構成内訳】	
	ハードウェア関連	1
	・サーバーハードウェア ×1台	
	・バックアップNAS x1台	
	・無停電電源装置 x1台	
	・リモート用VPNルータ	
	・接続備品	
	※サーバーには購入後7年間のメーカー保証が付帯します。	
	※NASおよび無停電電源装置は5年間のメーカー保証が付帯します。	
	ミドルウェア関連 一式	
	・SQLServer2022相当(サーバー4Coreの為、2ライセンス分)	
	ソフトウェア関連 一式	
	・内視鏡、超音波所見入力システム オプション含	
	システム構築・導入費用 一式	
	・各種ワーキング	
	・サーバー設置	
	・サーバーセットアップ作業	
	・システムインストール作業	
	・データ移行作業	
	・接続テスト	
	・クライアント環境構築作業	
	以降次頁	

